

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 2003

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島市立大学		科目開講 キャンパス	本学																		
2. 科目名	正式科目名	創作と人間			クラス名																	
	副題				配当年次	1・2年次																
	旧科目名				受入学年																	
	学問分野	番号	15	名称	芸術（美術、デザイン、音楽など）																	
サテライトで開講される科目の科目群		A群		B群																		
3. 担当教員名	芸術学部 教授 笠原 浩 他																					
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	前期																		
6. 開講期間 曜日・時間	2019年4月8日（月）～2019年7月29日（月） 月曜日 16:20～17:50																					
個別開講日	1回目 4/8	2回目 4/15	3回目 4/22	4回目 5/13	5回目 5/20	6回目 5/27																
	7回目 6/3	8回目 6/10	9回目 6/17	10回目 6/24	11回目 7/1	12回目 7/8																
	13回目 7/15	14回目 7/22	15回目 7/29	16回目 /	試験日 /	/																
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」 （ ） 2. 「基礎知識を必要としない科目」																					
8. 募集人数 （総授業定員）	10人 （150人）		9. 定員超過時の 選考方法	書類選考																		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>〔概要〕 美的価値をもった客観的対象を創作する人間の活動及びその所産を一般に「芸術」というが、本講義においては、絵画・彫刻・工芸・デザイン等の各領域で優れた技術と豊富な経験を有する講師（芸術学部教授、等）による創作体験と作品の紹介をとおして創作への姿勢を示し、その多様な芸術観に触れ人間的な創作について考える。</p> <p>〔講義内容〕（都合により変更の可能性あります）</p> <table border="0"> <tr> <td>1 導入ガイダンス（笠原浩）</td> <td>8 映像メディア（笠原浩）</td> </tr> <tr> <td>2 日本画（藁谷実）</td> <td>9 視覚造形（及川久男）</td> </tr> <tr> <td>3 現代表現（鍛澤達夫）</td> <td>10 彫刻（伊東敏光）</td> </tr> <tr> <td>4 金属造形（永見文人）</td> <td>11 立体造形（吉田幸弘）</td> </tr> <tr> <td>5 油絵（森永昌司）</td> <td>12 油絵（志水兎王）</td> </tr> <tr> <td>6 漆造形（大塚智嗣）</td> <td>13 彫刻（チャールズ・ウォーゼン）</td> </tr> <tr> <td>7 油絵（石黒賢一郎）</td> <td>14 日本画（今村雅弘）</td> </tr> <tr> <td>15 染織造形（倉内啓）・まとめ</td> <td></td> </tr> </table> <p>* 講義内容、講義順については変更する場合がある。</p>						1 導入ガイダンス（笠原浩）	8 映像メディア（笠原浩）	2 日本画（藁谷実）	9 視覚造形（及川久男）	3 現代表現（鍛澤達夫）	10 彫刻（伊東敏光）	4 金属造形（永見文人）	11 立体造形（吉田幸弘）	5 油絵（森永昌司）	12 油絵（志水兎王）	6 漆造形（大塚智嗣）	13 彫刻（チャールズ・ウォーゼン）	7 油絵（石黒賢一郎）	14 日本画（今村雅弘）	15 染織造形（倉内啓）・まとめ	
1 導入ガイダンス（笠原浩）	8 映像メディア（笠原浩）																					
2 日本画（藁谷実）	9 視覚造形（及川久男）																					
3 現代表現（鍛澤達夫）	10 彫刻（伊東敏光）																					
4 金属造形（永見文人）	11 立体造形（吉田幸弘）																					
5 油絵（森永昌司）	12 油絵（志水兎王）																					
6 漆造形（大塚智嗣）	13 彫刻（チャールズ・ウォーゼン）																					
7 油絵（石黒賢一郎）	14 日本画（今村雅弘）																					
15 染織造形（倉内啓）・まとめ																						
11. 試験・評価方法	授業への積極的参加度合い、毎回講義後に提出する小コメントレポート持って各教員が点数化し、15週を通して総合的に評価する。																					
12. 別途負担費用																						
13. その他特記事項																						
14. サテライト科目 の社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否																	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否																	